

ふくふく



外科で行う腹腔鏡手術



社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会下関総合病院



長府毛利邸の夕景

基本理念

「心のかよう質の高い医療」を提供します

基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します
よりよき医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します
職員の協働活動のため、よりよき環境づくりを目指します

患者さんの権利と責務

1. 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
2. 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。
また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法などを自らの意思で選択することができます。
4. 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
5. 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
6. 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
7. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
8. 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
9. 医療費を支払う責務があります。

外科で行う腹腔鏡手術



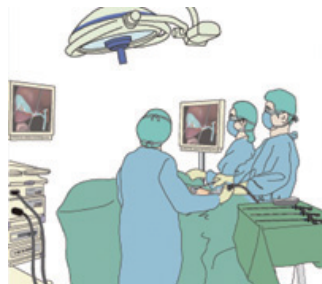
山口県済生会下関総合病院
外科
おか かずひと
岡 一斉

【腹腔鏡手術とは】

従来の腹部消化器手術は「開腹手術」といって、皮膚に大きな切開を加えて（約20cm）お腹を開けて、術者の目、手を使って対象とする臓器を摘出する方法でした（図1）。

それに対し、「腹腔鏡手術」は小さな皮膚切開創に5mm-12mmの筒を数本差し込んで、その筒を通して腹腔鏡（外科用カメラ）および手術器械（電気メス、鉗子など）を差し込んで行う手術です（図2、図3）。わが国では1990年に導入されて以来、その低侵襲性からこの20数年で急速に普及しています。はじめは胆嚢摘出術などの良性疾患からはじまり、現在では胃癌、

大腸癌などの悪性疾患にいたるまで広がり、今では標準術式の一つとなっています。



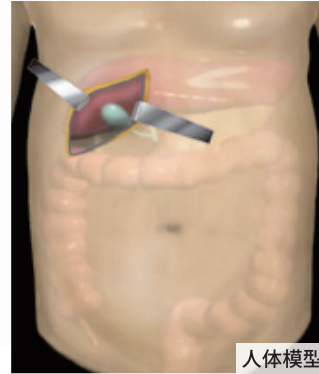
（図3）腹腔鏡手術風景

【低侵襲性とは】

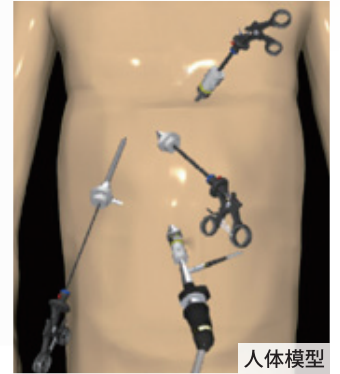
腹腔鏡手術の一つのキーワードは「低侵襲性」です。低侵襲性とは一言でいえば体に対するダメージが少ないということです。具体的には、痛みが少なく、出血量が少なく、術後の回復が早く、合併症が少ないことなどが挙げられます。欠点は手術時間が長くなることです。

【長期予後は】

しかし、いくら体にダメージの少ない手術といっても、癌などの悪性疾患の場合、生命予後を下げては何にもなりません。現在のところ、長期予後は開腹手術と腹腔鏡手術では差がないことがわかっています。つまり、腹腔鏡手術は、生命予後を落とすことなく、体にやさしい手術といえ、それゆえ急速に開腹手術にとってかわりつつあるのです。



人体模型



人体模型

（図1）開腹胆嚢摘出術例

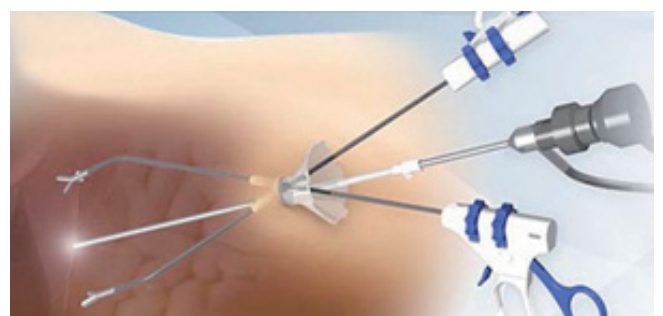
（図2）腹腔鏡下胆嚢摘出術例

【当院での対象疾患】

当院での腹腔鏡手術の対象は、悪性疾患では胃癌、大腸癌、良性疾患ではヘルニア、胆嚢、虫垂が挙げられます。難易度の高い食道、肝臓、膵臓の手術は開腹手術で行っています。また、高度進行癌や腹部手術歴のある方は腹腔鏡手術の対象にならないことがあります。

【‘単孔式’ 腹腔鏡手術】

腹腔鏡で手術を行うにはカメラ用、術者右手用、左手用の少なくとも3つの筒が必要です。従来であれば3か所の傷ができるところを、ひとつの傷でできないかと開発されたのが単孔式腹腔鏡手術です。単孔式手術はおへそだけに皮膚切開(2-3cm)を加え、そこから3つの筒を差し込んで行います（図4）。この手術は技術的難易度が上がるため、当院では胆嚢と虫垂の手術を対象としています。施設によっては胃癌、大腸癌まで対象疾患を広げ



（図4）単孔式腹腔鏡手術

ているところもあります。写真は単孔式虫垂切
除術の術後1週間目の傷の写真です（図5）。

遠目にはどこが傷か
わかりません。単孔
式の利点は何と言っ
てもその整容性にあ
るといえます。



（図5）術後写真

このように、腹腔鏡手術も日々進んでいます。
少しでも患者さんに負担の少ない手術が提供で
きるよう、われわれ外科医も日々研鑽を積んで
おります。何かご不明な点がありましたら遠慮
なくご相談いただければと思います。

当院の認定看護師紹介

手術看護認定看護師

にしじま かずひろ
西嶋 和弘



福井大学看護キャリアアッ
プセンター2期生として、平成
28年に手術看護認定看護師の
資格を取得しました。手術は非日常的な出来事であ
り、手術を受ける患者さんは不安や期待といった
様々な思いを抱えて手術に臨まれます。そのような
患者さんに寄り添い、「自分だったら」「家族だつたら
」と考え、代弁者としての役割を果たしていきたい
と考えています。

近年では術前から術後までの周術期という考え方
が一般的となっています。手術看護認定看護師とし
て、手術侵襲の低減や二次的合併症を予防し術後の
回復過程を促進するよう術中の看護実践を目指し、
周術期にかかわるスタッフとの連携を強化していき
たいと思います。また、専門知識及び技術向上のた
めの自己研鑽に取り組み、スタッフへ指導・実践・
相談を通して、医療ニーズの変化に対応できる人材
育成に努めていきます。認定看護師として、患者さ
ん・家族が安全に安心して手術を受けられるよう
看護ケアを提供していきます。

感染管理認定看護師

ごがかなこ
古賀香奈子



平成28年に感染管理認定看護
師の資格を取得しました。感
染症に罹患することによ
り、患者さんやそのご家族の方、そして病院で働く
スタッフの負担は肉体的にも精神的にも大きいもの
となります。そのため、感染管理認定看護師は専門
的知識を用いて病院内のすべての人たちを感染から
守り、安心して医療・看護を受けることができ、ス
タッフが安全に働くことのできるように環境整備や
予防対策を行っていく役割があります。

現在、私は整形・耳鼻科病棟に所属しており当院
では3人目の感染管理認定看護師となります。現場
から気づく感染に対する問題を素早く察知し、自分
自身が実践モデルとなり、現場のスタッフを巻き込
みながら感染管理を実践していきます。また、ス
タッフの感染防止対策に対する意識や技術の向上を
目指し、院内ラウンドやサーベイランスの実施、勉
強会を開催していきたいと考えています。日々自己
研鑽し、感染に対するリスクを最小限に抑え、安全
で質の高い医療・看護の提供ができるよう、多職種
と横断的に連携を取りながら院内や地域の感染管理
活動に努めていきたいと思っています。



がん患者さん・ご家族のための

ふくふくサロン

時間 13:00～15:00

場所 2階会議室

がん患者さんや家族の方が「語りの場」として「ふくふくサロン」を
開催しています。コーヒーを飲みながら語り合いませんか

日時 **平成29年**
1月11日(水)、2月8日(水)、3月8日(水)

費用／無料(駐車料金含む)

対象／がん患者、その他ご家族(通院、入院、他院問わず)
がん相談支援センター 電話:083-262-2332(直通)

地域医療支援研修会 (平成29年 1月~3月)

〈時間〉 18:00~19:00 / 〈場所〉 管理棟 講堂(3階)

開催日	テーマ	講師
1月 26日(木)	糖尿病の基礎知識	糖尿病看護認定看護師 安田直子
2月 23日(木)	疾患別最新化学療法とケア	化学療法認定看護師 清水倫子
3月 23日(木)	がん患者に対する症状マネジメント	緩和ケア認定看護師 柴田敏子

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時~)研修会を開催します。是非ご参加下さい。
※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい)

健康講座の予定 (平成29年 1月~3月)

〈時間〉 10:00~10:30 / 〈場所〉 会議室(2階)

開催日	テーマ	講師
1月	4日(水) あなたの血圧は大丈夫? 日常生活を見直して健康を維持しましょう	集中ケア認定看護師 福永沙織
	11日(水) 知っておきたいがん予防	緩和ケア認定看護師 柴田敏子
	18日(水) 災害に備えよう	救急看護認定看護師 坂本直美
	25日(水) 実は危険な身体サイン ~心臓・消化器・脳疾患~	感染管理認定看護師 高見由佳
2月	1日(水) 手術を受ける前に知っておきたい ~喫煙と手術の関係~	手術室看護認定看護師 丸岡聖路
	8日(水) 大腸がんってどんな病気?	がん化学療法看護認定看護師 清水倫子
	15日(水) ロコモティブシンドロームを知って予防しよう	集中ケア認定看護師 前田友美
	22日(水) 老若男女必見! 保湿の重要性について	皮膚・排泄ケア認定看護師 池田千尋
3月	1日(水) 緩和ケアを知っていますか? ~がんの診断時から始まる緩和ケア~	緩和ケア認定看護師 山本千春
	8日(水) 知っておきたい感染症の新しい知識	感染管理認定看護師 伊瀬知美加
	15日(水) 赤ちゃんの生活について	新生児集中ケア認定看護師 米村幸子
	22日(水) NEW 最新の放射線治療	がん放射線療法看護認定看護師 倉富彰
	29日(水) お腹の調子を整えよう ~便の色と性状について~	集中ケア認定看護師 岡崎美幸

教室・相談のお知らせ (平成29年 1月~3月)

	実施日	時間	場所	参加費	お問い合わせ
糖尿病教室	1月/6(金)、13(金)、20(金)、27(金)	13:30~15:00	会議室(2階)	無料	栄養管理科
	2月/3(金)、10(金)、24(金)				
	3月/3(金)、10(金)、17(金)、24(金)				
なんでも相談窓口	1月・2月・3月/(月)~(金)	8:30~17:00	在宅ケア科	無料	在宅ケア科
マザークラス	1月/5(木)、12(木)、19(木)、26(木)	13:00~16:00	会議室(2階)	500円 テキスト代 (初回のみ)	4階東病棟
	2月/2(木)、9(木)、16(木)、23(木)				
	3月/2(木)、9(木)、16(木)、23(木)、 30(木)				

おことわり 上記の日程は、諸事情により変更もしくは中止となる場合があります。ご了承ください。
※腎臓病教室は、入院患者のみを対象に実施することになりました。



診療実績報告 (平成28年 8月~10月)

	外来患者数	入院患者数	新入院患者数	平均在院日数	救急車受入件数	手術件数
平成28年 8月	18,764人	11,670人	908人	12.02日	297件	800件
平成28年 9月	17,582人	11,176人	835人	12.40日	224件	809件
平成28年 10月	17,275人	11,775人	859人	12.98日	276件	864件